

教員の取得学位及び主な著書・論文等

◆職 位：准教授

◆氏 名：佐々木 裕子

◆取得学位：修士(看護学, 人間文化学)

◆主な著書・論文等

著書・論文等の名称	全著者名	掲載誌名	出版年月 (西暦)	巻	号	頁	授業内容に反映して いる科目名
自宅で人生の最終段階を生きる人の「生きる意味」の特徴—PIL (Purpose In Life Test)テストによる横断研究	佐々木裕子, 西川まり子	日本ヒューマンヘルスケア学会誌	2022年7月	7	2		在宅看護学援助論 ターミナルケア論
自宅で終末期を生きる壮年期女性で訪問看護利用者のスピリチュアルニーズ-本人の語りから	佐々木裕子, 西川まり子	日本在宅看護学会誌	2022年8月	11	1		ターミナルケア論 在宅看護学援助論
避難所生活お役立ちサポートブック第4版	(NPO)JVORD 避難生活改善に関する専門委員会(浦野愛, 辛島友香里ほか)同アドバイザー (佐々木裕子, 鍵谷一, 栗田暢之, 尾島俊之, 高橋知子, 遠藤史郎)	http://jvoad.jp/guideline/	2021年2月			1-40	災害看護学 在宅看護学援助論
病いや障がいをもち自宅でそれぞれの人生を生きる4名の当事者参加型講義における学生の学びと講義の効果	沢田淳子, 白井裕子, 佐々木裕子	愛知医科大学看護学部紀要	2020年		19	13-26	在宅看護学援助論 在宅看護学実習
避難所運営の知恵袋(改訂版)	検討委員会(佐々木裕子, 岡持理恵, 小林陽, 椿佳代, 坪井隆哉, 山口喜樹, 横山明泰, 浦野愛, 森本佳奈, 佐藤貴子)	レスキューストックヤード(認定NPO)	2019年3月			1-52	災害看護学 在宅看護学援助論
当事者参加による講義の効果-重症筋無力症とともに生きる人の語り-	白井裕子, 佐々木裕子	日本在宅看護学会誌	2018年	7	1	258-267	在宅看護学援助論 在宅看護学実習
地域で活動する訪問看護ステーションが協働で取り組む災害対策の看護ケアモデルの開発	佐々木裕子, 白井裕子, 小塩泰代	地域ケアリング	2016年	18	3	95-99	災害看護学 在宅看護学援助論 在宅看護学実習
訪問看護ステーションと大学が連携して広げる“小児在宅ケア”	佐々木裕子	コミュニティケア	2016年	18	7	124-132	在宅看護学援助論 在宅看護学実習
いのちを支える看護の語り～人生の終焉を生きる方と家族のいのちの物語と看護師の関わりの物語	佐々木裕子	日本オーラルヒストリー研究	2013年		9	25-35	ターミナルケア論 在宅看護学援助論
夫婦の思いに寄り添った在宅ホスピスケア	大西香, 佐々木裕子, 小塩泰代, 岡田久代	ホスピスケアと在宅ケア	2012年	20	3	249-257	在宅看護学援助論 ターミナルケア論
緊張関係にある家族への在宅支援	加藤容子, 佐々木裕子	コミュニティケア	2011年	13	12	57-59	家族看護論 ターミナルケア論 在宅看護学援助論

チームで支えた本人主導の在宅ターミナルケア	神田春美, 佐々木裕子	看護実践の科学	2011年	36	10	18-24	在宅看護学概論 ターミナルケア論
筋ジストロフィーの青年の外出支援～訪問看護師が支えた10年間～	森田貞子, 杉山佳子, 佐々木裕子	コミュニティケア	2010年	12	9	66-69	在宅看護学概論 ターミナルケア論
高齢者の自己決定を支える看護援助について - 日本文化と家族との関係を通して -	佐々木裕子, 山口幸恵	ホスピスケアと在宅ケア	2010年	18	1	2-8	家族看護学 在宅看護学概論
終末期において顕となる人間の精神面とその研究方法	馬場俊彦, 馬場昌子, 木全幹夫, 佐々木裕子, 佐藤栄子	名城大学総合研究所紀要	1999年		4	19-48	ターミナルケア論 在宅看護学援助論

◆競争的資金による主な研究

研究テーマ	実施年月(期間)	外部資金名	授業内容に反映している科目名
在宅でエンドオブライフを生きる訪問看護利用者への在宅スピリチュアルケアの明確化	2021年4月～	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)(研究代表者)	ターミナルケア論 在宅看護学援助論
野宿生活者が路上にとどまる理由—野宿生活の長期化に影響を与える野宿生活者の経験	2019年4月～	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究C(研究分担者)	在宅看護学概論・援助論
在宅で終末期を過ごす青壮年期の方を対象に本人主体で協働する在宅終末期看護支援の明確化	2017年	公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団(研究代表者)	ターミナルケア論 在宅看護学援助論
妻を亡くした中年期男性家族の強みに関する研究	2016年4月～2019年3月	文部科学省科学研究費基盤研究C(研究分担者)	ターミナルケア論 家族看護学
野宿生活者が「野宿」から「社会」に戻ることを目指した看護支援	2015年4月～2018年3月	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究C(研究分担者)	在宅看護学概論・援助論
「地域で活動する訪問看護ステーションが協働で取り組む災害対策の看護ケアモデルの開発」	2014年4月～2017年3月	文部科学省科学研究費基盤研究C課題番号26463545(研究代表者)	災害看護学 在宅看護学援助論
「語り」を取り入れた看護ケアの社会学的研究	2013年4月～2016年3月	文部科学省科学研究費基盤研究C(研究分担者)	在宅看護学援助論
地域における家族サポート看護実践—ヘルスプロモーションを基盤に—	2002年4月～2004年3月	文部科学省科学研究費補助金(基盤C)研究分担者	家族看護論 在宅看護学援助論
野宿生活者が主体的に健康に取り組むことを目指した看護支援	2010年4月～2015年3月	文部科学省科学研究費 挑戦的萌芽研究(研究分担者)	在宅看護学概論・援助論
避難所生活改善のためのツール開発事業	2018年4月～2019年3月	福祉医療機構 社会福祉振興助成事業(研究分担者)	災害看護学 在宅看護学援助論
避難所で地域住民が要援護者のいのちを守るための人材育成事業	2014年4月～2015年3月	福祉医療機構 社会福祉振興助成事業(研究分担者)	災害看護学 在宅看護学援助論
在宅看護学実習の実習記録を通した学生の学びの検討	2007年10月—2008年3月	愛知医科大学研究奨励金	在宅看護学実習
効果的在宅看護学実習の開発—学生の体験からの学びに焦点を当てて—	2004年4月—2005年3月	愛知医科大学看護学部共同研究費	在宅看護学実習